

尼崎信用金庫

■ 高齢者にやさしい地域づくり推進協定の項目

1. 認知症等による行方不明高齢者等の 早期発見・保護

○高齢者が認知症等により行方不明になられた際の早期発見や保護を目的として、府内の市町村が構築している「認知症高齢者等見守りSOSネットワーク」に参画する

2. 認知症に関する普及・啓発

○新入職員向けに認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の理解に努める
○大阪府及び市町村における認知症に関するポスターの掲示等、普及や啓発に努める

3. 高齢者の見守り・安否確認

○認知症のある高齢者等を発見した際、その状況に応じて市町村等に連絡する
○高齢者等の消費者被害の兆候を察知したときは、最寄りの警察署等の関係機関に適切につなぐ

4. 企業等の強みを生かした取組み等

○大阪府及び市町村の高齢者施策や地域活動支援にできる範囲で協力する 等



○認知症サポーター養成講座

職員向けに認知症サポーター養成講座を行っており、2025年11月現在、520名の認知症サポーターが在籍しています。



○振り込み詐欺防止

大きな社会問題となっている「振り込み詐欺」に対し、当金庫は「職員による声掛け運動」、ATM画面に「振り込み詐欺に関する注意喚起のメッセージ」を追加表示するなど早くから被害未然防止活動に積極的に取り組んでいます。

協定締結式の様子



令和2年9月17日
協定締結式を行い、高齢者が地域で安心して暮らせるよう協力していくことを表明しました。